

菅総理大臣に緊急要請

東北関東大震災労働者対策本部（全国労働組合総連合・全農協労連）、新婦人、全商連、全日本民医連、農民連は3月17日、菅総理大臣あての「被災者対策強化のための緊急要求」を永井智哉内閣府防災担当参事官に（全文以下に掲載）手渡しました。（要求書は以下のとおり）

被災者対策強化のための緊急要求

3月11日に発生した東北関東大震災は、現時点においても、死者・行方不明者が1万人を超え、史上例を見ない未曾有の災害となっています。同時に、福島原発では連続して事故が発生するもとの、多面的かつ緊急な対策が必要となっています。

とりわけ、被災地での捜索・救命作業を急ぐとともに、余震が続くなかで不安をかかえながら、十分な物資もなく、不自由な生活を余儀なくされている50万人を超える避難者への救援を強化することが、現局面における最大の課題であると考えます。

住民の命と暮らしを守るうえでは、何よりも国の役割発揮こそ求められています。政府がそうした立場に立ち、現地対策本部の設置などあらゆる手段を使って、被災地の住民の人命を第一にした緊急対策をとるべきです。

こうした点から、以下の緊急要求のすみやかな実現を求めます。

記

1. 必要な物資の確保について

政府の責任において必要物資を緊急に輸送し、ボランティアの活用も含めすべての被災者に行き渡るよう対策を講ずること

2. 避難所及び全国での燃料確保等について

避難所に必要な人員を配置するとともに、燃料、水・食料、臨時電話などの確保と正確な情報提供を行うこと。さらに、ガソリン・灯油など燃料の全国的な確保に万全を期すること

必要物資および医療・看護師等の輸送に携わる民間ボランティア車両についての燃料対策を講ずること

正確な広報と情報開示によって国民の不安を除去し、必要以上の買いだめ防止などに努めること

3. 東京電力福島原子力発電所の爆発事故への対応について

原子力安全委員会に必要な権限を与え、状況の正確な把握と安全対策を強化すること
放射能対策や避難体制に万全の措置をとること

以上

全労連・第3次救援部隊が本日、出発



全労連会館を出発する全労連カー
見送る根本副議長

福島県労連や宮城県労連などから要請された物資などを積んだ全労連の第3次救援部隊が本日被災地に出発しました。

すでに被災地の県労連には対策本部が設置され、物資含めての支援要請が全労連にきています。全労連はそれらの物資を積んで本日被災地に向かいました。

この物資の中には、生協労連が手配した物資（タオル、マスク、切り餅、カップヌードルなど。この商品手配については日本生協連及び取引メーカーにお世話になりました）も含まれています。

現地報告 NO.1 渡邊書記次長は昨日被災地である宮城県に入りました。以下、報告です。

昨日、16時半頃、みやぎ生協の本部が移った生協文化会館ウィズに着きました。道中、仙台市内の建物は外見からは、被害は見あたりません。しかし、水道、ガス、電気が止まり、家の中は物が落ち、倒れて、大変な状況になったそうです。

みやぎ生協では、日々、職員の安否が進み、連絡のついていない職員、パートも減りつつあります。店舗の営業も徐々に再開できるところから、店頭販売（店内販売一部）をはじめています。しかし、開店数時間前から並んで、何時間も待って、やっと買える状況。買えるのは、生活に最低限必要な数十アイテムです。

震災対策本部はフル稼働。全部署が全力をあげて、商品確保・提供、各事業所の片付け、安否確認などを行っています。ガソリン・軽油の確保は深刻です。常に燃料の残量と相談しながらの行動が続いています。移動ができなければ、何もできません。支援のためのまさに「命綱」です。仙台はとても寒いです。各家庭では、灯油を極力節約しながらの生活です。「今日で避難所の灯油がなくなる」という悲痛な姿を見ると、いまの自分の寒さなど...

昨夜は、みやぎ労組のなかまの家に泊めていただきました。毎日、余震があり、目が覚めてしまうとのこと。熟睡できない日々が続いているそうです。一度寝たら、何があってもほとんど起きたことのない私が、夜中の揺れで3、4回目が覚めました。あの地震を経験したら、余震で眠れなくなる人たちも、たくさんいることでしょう。「ウィズ」に行く途中、8時半頃、みやぎ生協の鶴ヶ谷店の前を通りました。10時オープンにも関わらず、すでに100人位の人たちが並んでいます。道中のコンビニ、ガソリンスタンドは、どこも閉まっていました。

「ウィズ」に着いてから、大きな被害を受けた本部に行きました。大ケガをしたなかまが、1人もいなかったのが、信じられないくらいの状況でした。（写真）

今日はこれから、みやぎ労組の専従のなかま3人と、こーぶ福祉会のなかま1人と、石巻市の職場の支援に向かいます。（渡邊一博）

